

第1258号

株式会社 茨城木材相互市場

2024

那珂川 NEWS10

育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション

10月記念市のお知らせ



▲ 優良木材多数

🍷 昼食 12時～

🏠 セリ 13時～

皆様のご来市を

社員一同お待ち

しております。

11月記念市のお知らせ

創立69周年記念市

「木材まつり」

11月13日(水)

Coming Soon!

協賛：茨城県産材推進協議会

茨城県産材推進協議会より
ご来場のお客様へ粗品を進呈 📺

現金大抽選会

① 当日お買上げ製品1口につき抽選券1枚進呈

未経験者でもよくわかる

非住宅木造建築セミナー

中大規模木造建築の「ポイント」をお伝えします！

2010年の「公共建築物等の木材利用促進法」施行以降、建築基準法改正やCLT告示化等をうけ、住宅以外の建築が木造化される機会が増加しております。2025年の大阪万博においても、相当量の木材が利用されて、この傾向はさらに強まることが予想されます。

しかしながら木造の非住宅建築は、RC造やS造と比べ複雑な基準も多く、初めて取り組む方には設計のハードルが高いことも事実です。

今回は、そんな木造に取り組みたいと考えている設計者・施工者を対象に、木造の「構造」「耐火」「脱炭素」にテーマを絞ってセミナーを開催致します。

日時:2024.10.29(火)

13:30～16:30(受付開始13:00)

会場:地域交流センターともべ「Tomoa」

茨城県笠間市友部駅前1-10

TEL 0296-71-6637

定員50人/事前申込/参加費無料

■プログラム

○知っておきたい木構造のポイント

講師 株式会社エヌ・シー・エヌ

○木造耐火建築物の作り方

講師 吉野石膏株式会社

○脱炭素化を見据えた次世代建築に必要なこと

講師 住友林業

お申し込みはこちらから



https://fom.k3r.jp/ncn_tokken/ibarakimokuzou

■わたしたちの使命 (SDGs)

(茨城木材の社会的役割)



「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
一循環型地域環境の創造

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



	令和6年8月新設住宅着工				
	計	持家	貸家	給与住	分譲住
全国	66,819	19,597	28,939	1,043	17,240
前期	99.2%	94.2%	102.4%	159.6%	98.1%
茨城	1,172	660	320	3	189
前期	100.6%	96.6%	114.7%	360.0%	86.8%

県内市別の状況及びR6年度累計は弊社Facebookをご覧ください。

経営者へのメッセージ

By 稲盛 和夫

愛に満ちた心を抱き 日常を生きることで 人生や経営は開けていく

宇宙に流れている意志とは、すべてのものを慈しみ、すべてのものを愛し、すべてのものを良くしてあげたい、という思いであり、自分だけが良くなるという意志の対極にあるものです。この宇宙に存在する森羅万象あらゆるものを一方的に良くしてあげたいという愛の流れと調和をする、同調する心をわれわれが持っていなければならないのです。

企業経営者であれば、他人を蹴落としてでも、足を引っ張ってでも自分だけが金もうけをしようと思う人もいるかもしれませんが、そういう心では宇宙の意志とは調和をせず、経営はうまくいきません。

一方、経営者の心が愛に満ちていれば「宇宙の意志」と同調し、経営は順調なものとなるわけです。また、その心さえあれば、「自分の会社は進歩しなくてもいい、伸びなくてもいい」と思っても、発展していくように世界はできているのです。この愛に満ちた心を持つために、先ほどお話しした「心を高める」ということが必要となるわけです。

自分のことは考えずに、みんなが良くなるようにするだけで、果たして自分の会社がうまくいくのかと思われるかもしれませんが、もちろん、何もただ他人に尽くすことだけやっていたらいいということではないのです。

無生物を含めて、宇宙に存在する森羅万象あらゆるものは、一瞬たりともとどまらずに進化発展を続けていると言いました。無生物である素粒子でさえ、またどんな小さな生物や植物であっても、生々流転を繰り返し、必死で生きているわけです。同様に、経営者も、自分の会社を立派にするという一点で、誰にも負けない努力を続けなければなりません。自分で自分を助けなければ誰も助けてくれる者はないという思いで、懸命に働くのです。

相手との勝ち負け、つまり、相手を打ち負かすために働くのではありません。自分自身が生きていくために、自分の会社を立派にするために、必死で働くということです。もし、余裕があって自分の会社を立派な会社にしていくのと同じように、他の人の会社も立派になってほしいと願い、そのお手伝いもしてあげられるようであればより素晴らしいことですが、まずは、一生懸命に働き、自分の会社を立派にするということが大切なのです。

著書「京セラフィロソフィ」（サンマーク出版）より

国交省 令和7年度予算概算要求額

令和7年度の一般会計は7兆330億円(前年度比1.18倍)、うち「重要政策推進枠」が1兆6,100億円です。そのうち公共事業関係費では、一般公共事業費が6兆2,319億円(1.19倍)、災害復旧等が580億円(前年度と変わらず)でした。また、非公共事業は7,431億円(1.12倍)となりました。

「安全・安心の確保」「持続的な経済成長」「地域づくり」の3本柱

1.国民の安全・安心の確保

- ・東日本大震災からの復興・再生[617億円]
- ・南海トラフ巨大地震、首都直下地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策等の推進[2,771億円(1.34)]
- ・密集市街地対策や住宅・建築物の耐震化の強化[392億円(2.15)]
- ・盛土の安全確保対策の推進[10,405億円の内数]

2.持続的な経済成長の実現

- ・効率的な物流ネットワークの早期整備・活用 [4,336億円(1.20)]
- ・グリーンインフラ、まちづくり GX 等のインフラ・まちづくり分野における脱炭素化の推進[193億円(1.28)]
- ・DXの推進等[16億円(3.76)]
- ・運輸業、不動産鑑定業、造船・海運業、宿泊・観光業等における人材確保・育成[307億円の内数]

3.個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

- ・地域公共交通や観光地・宿泊施設等のバリアフリー化の推進とユニバーサルデザインのまちづくりの実現[337億円の内数]
- ・スマートシティの社会実装の加速[52億円(1.88)]
- ・地域・拠点の連携を促す道路ネットワークの整備[4,469億円(1.21)]

*昨年度に続きグリーン化事業は行われず、新築から空き家対策や、リフォーム・リノベ等による高断熱化や耐震化に多くの補助金を分配する傾向になると思いますので、来年度に向けて、早めの取り組みが必要と思います。

又、今年度の窓リノベの予算がまだ残っていますので、取引先への案内をご提案申し上げます。

社員からのメッセージ

氏名：片根 寿美
仕事：西原事業所 製造部
血液型：O型
星座：みずがめ座
趣味・最近あった事
母を誘いコンサートに行ってきました。来年は郷ひろみのコンサートに行けたらいいなと思います。



メッセージ

お客様に満足して頂けるよう
確かな製品づくりに今後も努めて参ります。
宜しくお願い致します。

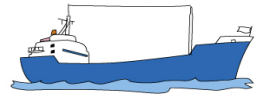
輸入材コーナー

外材 9 月基準相場

e-mail : gaizai@ibamoku.co.jp

品名	規格	基準相場
桧防腐土台	4.00 × 9.0 × 9.0	90,000
	4.00 × 10.5 × 10.5	90,000
	4.00 × 12.0 × 12.0	90,000
米母 内地挽 KD	4.00 × 9.0 × 4.5	105,000
	4.00 × 4.5 × 4.5	105,000
米松 KD	4.00×9.0/10.5/12.0	100,000
米松 KD	3.00/4.00×15.0~27.0	85,000
米松 KD	3.00/4.00×30.0~36.0	90,000
RW 集成	3.00/4.00/5.00/6.00×450 迄	93,000
赤松 垂木	4.00×4.0×3.0	108,000
赤松 胴縁	4.00/4.5×15/18	105,000
WW 間柱	3.00/4.00×120×30/45	78,000
	3.00/4.00×10.5×30/45	78,000

概況



9 月に入り、先月に引き続き構造材の荷動きは順調に推移しています。9 月に入りドライビーム製品一部の値下げが行われました。要因は丸太の輸入コスト減少などといろいろありますが、経費増の中で製品価格の下落が続きますと今後の市況に影響が出ないか懸念されます。ロシア赤松現地挽きに関しましては、夏切り丸太の不足感もあることから生産量は伸び悩んでいる状態です。国内の状況は、上級グレードより下級グレードの方の動きが活発で品薄状態になってきている状況です。今後もこの様な状況がしばらく続くと思いますが、国内の需要と供給のバランスを見れば問題無いように思われます。

(神)

建材コーナー

e-mail : kenzai@ibamoku.co.jp

合板市況 2024.10

T2(F4)2.3	3×6	1,430	→	ラワン構造用 (輸入)	9 ㍍	2,340	→
T1(F4)3	3×6	1,670	→		12 ㍍	3,050	→
T1(F4)4	3×6	1,720	→	針葉樹	9 ㍍	2,000	↓
T1(F4)5.5	3×6	1,880	→	針葉樹	12 ㍍	2,300	↓
輸入 JAS	3×6	2,540	↑	針葉樹	24 ㍍	4,600	↓
塗装 (ウレタン)	2×6	2,190	↑	針葉樹	28 ㍍	5100	↓
	3×6	2,680	↑				

(注)建材コーナーのみ工務店価格となっております。

概況

針葉樹合板については、合板用原木の入荷は順調ですが、台風の影響次第では今後の出材には影響がでる可能性もあります。大手合板メーカーから値上げの表明もありましたが、先行き不透明感から値上げは通らず、変わらず弱基調で推移しております。

輸入合板については、原木状況も相変わらず悪く、コンテナ価格の上昇や為替変動など、そういった要因から値上げの可能性も考えられます。入荷量は薄物微増、それ以外は微減で全体の入荷量は長らく低位で推移しております。アイテムの欠品等はみられませんが、トラック不足による配送遅延はみられますので注意が必要です。

(高)

一言?

今月の一言



ただ聞くこと
それが
相手の心を開く鍵

by 阿川佐和子

タレント・エッセイスト

著書「聞く力(心をひらく 35 のヒント)は
2012 年 年間ベストセラー総合第1位を記録



0から1を
創るのは難しい
1から2を



作るとはやさしい

by クリストファー・コロンブス

大航海時代の探検家

出来ると決断しなさい
方法などは後から
見つければいいのだ



by エイブラハム・リンカーン

第16代アメリカ合衆国大統領

本社 9 月 基 準 相 場

e-mail : mokuzai@ibamoku.co.jp

品名	規格	グリーン材基準相場		KD材基準相場	
		特等	1等	特等	1等
杉正角	3.00×9.0×9.0	42,000	35,000	70,000	
	10.5×10.5	45,000		65,000	B品 45,000
	12.0×12.0	42,000		60,000	B品 40,000
	4.00×9.0×9.0	45,000	36,000	85,000	
	10.5×10.5	45,000	36,000	75,000	
	12.0×12.0	45,000	36,000	70,000	
	6.00×12.0×12.0	100,000	上小 180,000	135,000	
7.00×12.0×12.0	110,000	上小 200,000	165,000		
杉平割	3.00×10.5×3.0/4.5	58,000		70,000	
	3.00×12.0×3.0/4.5	58,000		65,000	
	4.00×10.5×3.0/4.5	58,000		80,000	
	4.00×12.0×3.0/4.5	58,000		75,000	
桧正角	3.00×9.0×9.0	60,000		80,000	
	3.00×10.5×10.5	70,000		80,000	
	3.00×12.0×12.0	70,000		75,000	
	4.00×9.0×9.0	75,000		95,000	
	4.00×10.5×10.5	75,000		85,000	
	4.00×12.0×12.0	75,000		80,000	
	6.00×12.0×12.0	140,000	上小 250,000	165,000	
7.00×12.0×12.0	200,000	上小 300,000	235,000		
杉平割	3.65×4.0×3.0	60,000	モルダ-	4m 85,000	
巾板	3.65×4.5×1.4	58,000	48,000	4.00×4.5×1.5	90,000
	3.65×4.5×1.8	58,000		4.5×1.8	90,000
	9.0×1.4	55,000	45,000	9.0×1.5	90,000
	9.0×1.8	58,000	45,000	9.0×1.8	90,000
	10.0×1.4	58,000	45,000	10.0×1.4	90,000
杉板	3.65×15.0~21.0×2.4	53,000		4.00×21.0×2.4	80,000
	1.82×15.0×1.2	38,000		〈杉本実目透加工板〉	
小割	3.65×3.0×2.4	60,000	35,000	3.65×10.5×1.2	特等 東 6,000
杉瓦棧	3.65×1.8×1.8	本 80			ム上小 東 9,000

プレカットコーナー



9月のプレカット工場の稼働状況は、一部忙しい工場が見受けられましたが全体的に落ち着いた動きとなりました。10月も例年と比べて落ち着いた見込となりそうで、秋需と呼ぶには、ほど遠い状況です。

新規見積の入り状況に関しましても例年と比べて少ない状況にあります。各提携工場とも未だ余裕がある状況なので、お急ぎの物件等をお持ちのお客様はご用命を頂けますよう宜しくお願い致します。

(飯)

木材市況

9月に入り、秋需に伴う荷動きに期待しておりましたが、8月からさほど変わりがなく、全体的に停滞した状況となっております。羽柄材に動きが見られるものの、住宅等の物件等が少ないため、構造材は土台、柱角等とも動きが少ない状況です。

原木の出材は、まだ新材が出てきてないため少なく、相場は安定しており、ここにきて杉柱取りの原木が不足してきております。これから本格的な秋需を迎え、構造材に動きが見られてくると、製品価格にも影響を及ぼさそうです。年末にかけての、新築物件や、製品入荷の動向に着目して対応していきたいと思っております。

(加)

公式 SNS にて最新情報をお届けします！是非ご覧下さい！

Instagram



Facebook



〔市日予定〕

＜ 本 社 ＞

10月16日 (水) 記念市
13:00 せ/開始

＜ つくば ＞

10月3日(木) 記念市
10月17日(木) 記念市